

—昭和58年度支部総会報告(1)—

(総会開催順)

中 部 支 部

開催日 昭和58年3月13日(土)
場 所 中部品質管理協会会議室
議 事

1. 昭和57年度事業報告書

I. 総 会

1982年度定例総会は1982年3月13日(土)、中部品質管理協会において開催され、下記事項について審議承認された。

- (1) 1981年度 事業報告
- (2) 1981年度 決算報告
- (3) 1982年度 事業計画
- (4) 1982年度 予 算
- (5) 支部規約(第6条)の改正について
- (6) 1982~1983年度役員選出
- (7) 1982年度全国大会開催について
- (8) その他

II. 運営委員会

1. 日 時: 1982年3月13日(土)
場 所: 中部品質管理協会
議 題: 1982年度総会議案の件
2. 日 時: 1983年2月19日(土)
場 所: 中部品質管理協会
議 題: 1983年度総会議案の件

III. 幹事会

1. 日 時: 1982年3月13日(土) 15:00~16:00
場 所: 中部品質管理協会
議 題: 1982年度春季大会について
2. 日 時: 1982年4月17日(土) 15:00~16:00
場 所: 中部品質管理協会
議 題: (1) 新旧幹事の引き継ぎ
(2) 1982年度の事業計画について
(3) 支部創立20周年記念行事について

3. 日 時: 1982年5月26日(木) 15:00~18:00
場 所: 中部品質管理協会
議 題: (1) 支部創立20周年記念出版物について
(2) 記念行事について
(3) 北陸地区での月例講演会について
4. 日 時: 1982年7月3日(土) 13:00~17:00
場 所: 名城大学
議 題: 支部創立20周年記念出版物の編集
5. 日 時: 1982年8月24日(火) 14:00~16:00
場 所: 中部品質管理協会
議 題: 支部創立20周年記念出版物の編集
6. 日 時: 1982年9月25日(土) 13:30~16:00
場 所: 中部品質管理協会
議 題: (1) 支部創立20周年記念出版物の編集
(2) 記念行事について
7. 日 時: 1982年11月10日(水) 15:00~16:00
場 所: 中部品質管理協会
議 題: 支部創立20周年記念行事について
8. 日 時: 1983年2月19日(土) 11:30~12:30
場 所: 中部品質管理協会
議 題: 1983年度総会議案について

IV. 中部支部創立20周年記念行事

1. OR学会月例講演会
日 時: 1982年11月20日(土) 15:00~16:00
場 所: 中部品質管理協会
題 目: OR年表余談
横山勝義(OR学会会長) (参加者31名)
2. 中部支部20年のあゆみおよび支部会員名簿の発行
3. 記念パーティー
日 時: 1982年11月20日(土) 16:00~18:00
場 所: 中部品質管理協会(参加者30名)

V. 講演会

1. 日 時: 1982年10月2日(土) 14:00~16:00
場 所: 富山県民会館
題 目: これからのコンピュータの技術動向
杉本正勝(富士通㈱)(参加者34名)

VI. 研究会

- 日 時：1982年4月17日(土) 13:30~15:00
場 所：中部品質管理協会
題 目：OAは入力から一英文と和文のタッチタイプ練習システム—
大岩 元(豊橋技術科学大学)(参加者17名)
- 日 時：1982年6月19日(土) 13:30~15:00
場 所：中部品質管理協会
題 目：多目標下における意思決定
井上 正(愛知学院大学)(参加者16名)
- 日 時：1982年7月17日(土) 13:30~15:00
場 所：中部品質管理協会
題 目：景気変動と関連させた短期需要予測システム
上田恭嗣(三菱自動車工業株)(参加者18名)
- 日 時：1982年12月18日(土) 13:30~15:00
場 所：中部品質管理協会
題 目：発注点方式によるロット工程の運営とその稼働特性
小谷重徳(トヨタ自動車株)(参加者7名)
- 日 時：1983年1月22日(土) 15:00~16:30
場 所：中部品質管理協会
題 目：需要が確率変動する場合のロット・スケジューリング
田村隆善(名古屋工業大学)(参加者8名)
- 日 時：1983年2月19日(土) 13:30~15:30
場 所：中部品質管理協会
題 目：自動車用電装品設計におけるデータ解析
杉山哲朗(日本電装株)(参加者16名)

VII. 見学会

- 日 時：1982年5月15日(土) 9:00~19:00
見学先：中部電力浜岡原子力発電所(参加者9名)
- 日 時：1983年1月25日(火) 9:00~19:00
見学先：森精機製作所伊賀工場(参加者18名)

VIII. 懇親会

- 日 時：1982年10月2日(土)
場 所：電気ビルレストラン(富山市)(参加者15名)
- 日 時：1983年1月22日(土)
場 所：頤和園(豊田ビル)(参加者10名)

IX. 刊行物

- 支部ニュース(11回)
- 中部支部20年のあゆみ
- 支部会員名簿

2. 昭和57年度収支決算書

自 昭和57年3月1日 至 昭和58年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	457,000	457,000	
講演会交付金		18,000	
利 息		7,724	
(1)合 計	457,000	482,724	
(支出の部)			
会 議 費	30,000	9,290	総会、運営委員会、幹事会、会場費、謝礼、事務委託料、封筒・用紙代、郵送料、議案、講演者交通費、供花代
講 演 会 費	50,000	52,000	
事 務 費	150,000	156,592	
通 信 費	200,000	167,750	
印 刷 費	30,000	36,800	
旅費交通費	0	16,100	
予 備 費	15,112	0	
雑 費	0	12,000	
(2)合 計	475,112	450,532	
(3)当期運営残高	△18,112	32,192	
(4)前期繰越金	18,112	18,112	
(5)次期繰越金	0	50,304	(3)+(4)

3. 昭和58年度事業計画

支部総会	1回	講演会	1~2回
運営委員会	2~3回	研究会	数回
幹事会	数回	見学会	1~2回
支部研究発表会	1回	懇親会	数回
支部事例研究発表会	1回	支部ニュースの刊行	12回
OR学会月例講演会	1回		

4. 昭和58年度収支予算

自 昭和58年3月1日 至 昭和59年2月29日

科 目	金 額
(収入の部)	
前期繰越金	50,304
本部交付金	500,000
合 計	550,304
(支出の部)	
会 議 費	30,000
講 演 会 費	50,000
事 務 費	160,000
通 信 費	200,000
印 刷 費	80,000
旅費交通費	20,000
予 備 費	10,304
合 計	550,304

5. 昭和58年度中部支部役員

支部長 本多波雄(豊橋技術科学大学)
 副支部長 榎本久徳(中部電力㈱), 小和田正(名古屋工業大学)
 運営委員 安達公一(名古屋工業大学), 岩田 怜(㈱名鉄コンピュータ・サービス), 上田恭嗣(三菱自動車工業㈱), 沢木勝茂(南山大学), 田中庸平(中部電力㈱), 辻 紘良(㈱豊田中央研究所), 中川覃夫(名城大学), 日比野康文(愛知学院大学)
 監事 飯原慶雄(南山大学), 吉野玄一(日本電信電話公社)
 幹事 岡本金義(中部品質管理協会), 水野徳重(㈱名鉄コンピュータ・サービス), 中村正治(名古屋相互銀行), 中川覃夫(名城大学), 田村隆善(名古屋工業大学)
 顧問 小野勝次(名古屋大学)

九州支部

日時 昭和58年4月19日
 場所 九州電力㈱
 議事

1. 昭和57年度事業報告書

	日時	場所	参加人員	テーマ	講師
会議	57年3月24日	九電	8	57年度活動方針案の作成	
	4月9日	"	16	支部総会	
講演会	"	"	16	UCBにおけるOR教室の近況	九工大工学部教授 藤野義一
研究会	6月24日	"	23	グループデジジョン(共同意思決定について)	九大経済学部教授 北原貞輔
研究会	8月9日	"	28	当社のTQC活動と方針管理について	安川電機TQC推進部 中野徹
見学会	10月28日	西日本新聞社	16	新しい新聞製作システム	西日本新聞社
講演会	11月19日	九電	18	知的機能の機械化とその問題点	九大総合理工教授 駒宮安男
研究会	58年1月26日	"	13	住民のローカルエネルギーについての意識調査	九工大制御工学科教授 黒須顕二
研究会	2月22日	"	14	イメージ処理について	西鉄電子計算部 加藤栄一
その他				支部ニュースの発刊(8回)	

2. 昭和57年度会計報告書

1. 貸借対照表

自 昭和57年3月1日 至 昭和58年2月28日

貸方		借方	
科目	金額	科目	金額
現金		前期繰越金	664,226
預貯金	737,872		
		当期運営残高	73,646
合計	737,872	合計	737,872

2. 収支計算書

収支	項目	予算	実績
収入	前年度からの繰り越し	664,226	664,226
	本部交付金(年間会費)	247,000	247,000
	" (講演会)	18,000	0
	利息	30,000	32,855
	合計	959,226	944,081
支出	会議費(総会)	50,000	51,700
	運営会議費	10,000	4,000
	研究活動費		
	月例研究会	50,000	58,270
	講演会	36,000	24,720
	見学会	10,000	6,325
	通信費	60,000	56,890
その他	10,000	4,304	
	合計	226,000	206,209
残高	次年度へ繰り越し	733,226	737,872

3. 昭和58年度事業計画書

日時	活動内容	講師
58年4月	総会, 講演会	九産大
6月	研究会	三菱化成
8月	研究会	九工大
10月	見学会	九州電力
11月	講演会	九大
59年1月	研究会	新日鉄
2月	研究会	西南大

4. 昭和58年度予算書

自 昭和58年 3月 1日 至 昭和59年 2月 29日

収支	項 目	予算額	内 訳
収入	前年度からの繰り越し	737,872	
	本部交付金(年間会費)	228,000	
	” (講演会)	18,000	
	利 息	30,000	
	合 計	1,013,872	
支出	会 議 費(総会)	60,000	
	運営会議費	10,000	
	研究活動費		
	月例研究会	60,000	15,000円 × 4回
	講 演 会	36,000	18,000円 × 2回
	見 学 会	10,000	
	通 信 費	55,000	
	そ の 他	5,000	
	合 計	236,000	
残高	次年度へ繰り越し	777,872	

5. 昭和58年度支部役員

支 部 長 児玉正憲(九州大学)
 副支部長 山川典宏(九州産業大学), 阿部良知(九州電力㈱)
 支部運営委員 須永照雄(九州大学), 浅野長一郎(九州大学), 古川長太(九州大学), 藤野義一(九州工業大学), 村上周太(九州工業大学), 関弘之(三菱化成工業㈱), 吉武弘樹(新日本製鉄㈱), 白石晃久(黒崎窯業㈱), 徳久太一(㈱西日本新聞社), 中野 徹(㈱安川電機製作所), 白石武夫(九州電力㈱), 吉村博之(西日本鉄道㈱)
 支部顧問 三上 操(西南学院大学)
 支部監事 福田晋一郎(西日本鉄道㈱), 阿南信博(㈱西日本新聞社)

關 西 支 部

日 時 昭和58年 4月 26日(火)
 場 所 (財)関西情報センター会議室
 議 事

1. 昭和57年度事業報告書

I. 支部総会・記念講演会の開催

昭和57年 4月 於：関西情報センター会議室

・「医療情報システムの現状と展望」

稲田 紘(大阪大学医学部)

・「行政需要の制御」 河崎俊二(神戸商科大学)

II. 研究部会の開催

・数理計画法 担当主査 青沼龍雄(神戸商科大学)

京大会館, 新住友ビル, 神戸市勤労会館を使用して, 8回の例会(発表件数は16)を開催. 部会のメンバーは約50名で, 例会参加者は平均20名.

・決定理論とその応用

担当主査 坂口 実(大阪大学)

大阪大学基礎工学部数理教室を会場として, 8回の部会(発表件数は16)を開催.

・応用確率論 担当主査 西田俊夫(大阪大学)

大阪大学工学部応用物理学科において, 3回の部会(発表件数は5)を開催.

・経営科学文献情報検索

担当主査 横山 保(大阪大学)

大阪大学, 大阪経済大学, 追手門学院大学を会場として, 月2回の部会(発表件数は毎回1件)を開催.

III. OR研究講演会の開催

・第1回 昭和57年 3月 6日 於：中央電気クラブ

「未来予測の概念設計」 湊 晋平(武田薬品工業)

「ヨーロッパの企業におけるOR活動

——数社の例を通して——

中村正躬(関西大学)

(日本経営工学会関西支部と共催)

・第2回 昭和57年 6月 10日

於：大阪大学工学部応用物理学科P1-311講義室

「Extended Logistics Systems; Method and Results」 Prof. J. Keilson (The University of Rochester) 担当主査 西田俊夫(大阪大学)

・第3回 昭和58年 2月 19日

於：大阪大学基礎工学部数理教室数理大セミナー室(D519)

「最適停止問題におけるMyopic policyの応用」

玉置光司(追手門学院大学)

「仲裁に関連したある逐次ゲーム」

坂口 実(大阪大学)

担当主査 坂口 実(大阪大学)

IV. 定例講演会の開催(第4回OR研究講演会を兼ねる)

昭和58年 2月 24日 於：兵庫県民会館

「都市情報システム——日米の比較から——」

秋葉 博(神戸商科大学)

「兵庫県地理的情報管理システム」

宮崎秀紀(兵庫県庁)

高室晴一(兵庫県庁)

V. 支部大会(記念講演会・懇親会)の開催

昭和58年1月25日 於：大阪倶楽部

「オペレーションズ・リサーチの回顧と展望」

横山 保(大阪大学)

「鉄鋼業におけるORアプローチ」

梅田洋一(住友金属工業中央技術研究所)

2. 昭和57年度収支決算報告書

1. 貸借対照表

貸 方		借 方	
科 目	金 額	科 目	金 額
預貯金 (太陽神戸銀行 舞子支店)	410,276	前期繰越金	251,007
未収金 (支部大会賛助 金2社分、但し 3月8日入金済)	50,000	当期運営残高	209,269
合 計	460,276	合 計	460,276

2. 収支計算書

自 昭和57年3月1日 至 昭和58年2月28日

(収入の部)

科 目	予 算	決 算	備 考
本部交付金	682,000	682,000	
預貯金収入	0	5,770	利 息
支部大会特別会計 からの繰込金	0	57,067	
合 計	682,000	744,837	

(支出の部)

科 目	予 算	決 算	備 考
会議費	140,000	53,818	内訳1
研究講演会費	150,000	100,000	内訳2
研究部会費	240,000	240,000	内訳3
通信費	150,000	82,460	
交通費	60,000	11,500	
事務費	100,000	47,790	内訳4
予備費	93,007	0	
合 計	933,007	535,568	
当期運営残高	△251,007	209,269	
前期繰越金	251,007	251,007	
次期繰越金	0	460,276	

昭和57年度支部大会収支決算書

収 入 の 部		支 出 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
支部大会参加費 (3,000円×46)	138,000	会場・設備費	56,550
協力団体からの 賛助金等	450,000	講師謝礼	40,000
(内未収金 50,000、但し 3月8日 入金)		懇親会費	315,128
祝金 (横山勝義会長)	20,000	連絡・通信費	76,390
		運営事務費	28,075
		運営委員会費	34,790
		支部費繰り込み	57,067
収 入 合 計	608,000	支 出 合 計	608,000

3. 昭和58年度事業計画案

1. 総会・記念講演会の開催

・日時：4月26日(火) 14:00~17:00

・場所：(財)関西情報センター会議室(大阪国際貿易
センタービル4階)

・講演：谷澤一郎(日本情報サービス㈱)

「情報処理業界の動向」

千本倅生(日本電信電話公社)

「INSの形成について」

2. 支部大会の開催

3. OR研究講演会の開催

・5回を予定

・担当主査：支部長および4研究部会の主査

4. 研究部会の開催

・数理計画法研究部会

主査：青沼龍雄(神戸商科大学)

幹事：石堂一成(三菱重工業)

・決定理論とその応用研究部会

主査：坂口 実(大阪大学)

幹事：栗栖 忠(大阪大学)

・応用確率論研究部会

主査：西田俊夫(大阪大学)

幹事：大鍬史男(大阪大学)

・経営科学文献情報検索研究部会

主査：横山 保(大阪大学)

幹事：萬代三郎(大阪大学)

5. 見学会の開催

・担当主査：長谷川利治(京都大学)

6. その他

4. 昭和58年度予算書

自 昭和58年3月1日 至 昭和59年2月29日

収入の部		支出の部	
科目	金額	科目	金額
本部交付金	663,000	会議費	160,000
前期繰越金	460,276	研究講演会費*	240,000
		研究部会費	240,000
		通信費	160,000
		交通費	90,000
		事務費	130,000
		予備費	103,276
合計	1,123,276	合計	1,123,276

* 支部大会費を含む。

5. 昭和58年度関西支部役員

支部長 長谷川利治(京都大学)
 副支部長 坂口 実(大阪大学)
 監事 木内佳市(松山商科大学), 原田英介(住友銀行)
 運営委員 森 健一(大阪府立大学), 大野勝久(京都大学), 田畑吉雄(大阪大学), 中井暉久(大阪大学), 中野友次(松下電子工業), 宮崎秀紀(兵庫県庁), 藤井 進(神戸大学), 寺岡義伸(姫路工業大学), 湊 晋平(武田薬品工業), 中川 勝(住友金属工業), 河合 一(大阪府立大学), 木瀬 洋(京都工織大学), 青沼龍雄(神戸商科大学)
 幹事室 章治郎(京都大学)

中国四国支部

日時 昭和58年4月28日(木)
 場所 中国電力㈱
 議事

1. 昭和57年度事業報告

I. 総 会 1回
 日時: 昭和57年4月22日(木) 11:30~12:30
 場所: 中国電力㈱
 議題: 昭和56年度事業・決算報告, 昭和57年度支部役員選出
 昭和57年度事業・決算計画, その他

II. 役員会 1回
 日時: 昭和57年4月22日(木)
 場所: 中国電力㈱
 議題: 昭和57年度支部総会の件

III. 幹事会 2回
 日時: 昭和57年3月20日(土) 昭和57年4月22日(木)
 場所: 中国電力㈱

IV. 講演会 1回
 日時: 昭和57年4月22日(木)
 会場: 中国電力㈱
 演題: TQCのシステム構成について
 講師: 広島大学工学部 布留川 靖

V. 研究発表会 1回
 日時: 昭和57年9月21日(火)
 会場: 中国電力㈱
 テーマ・発表者

「線形計画法による直列水系発電所群の経済運用システムの開発」

四国電力㈱ 樋笠博正・木村享史

「電力需要の不確実性を考慮した調相設備計画」 広島大学工学部 青木兼一・渡辺展男・加藤政一

VI. 昭和58年度春季研究発表会実行委員会 5回
 日時:
 昭和57年5月7日(金), 昭和57年6月4日(金)
 9月21日(火), 12月10日(金)
 昭和58年1月24日(月)

2. 昭和57年度支部会計決算報告書

1. 貸借対照表

昭和58年2月28日現在

借 方		貸 方	
科目	金額	科目	金額
現金	△151,683	前期繰越金	252,918
預金(1)	496,127	当期運営残高	91,526
合計	344,444	合計	344,444

(1) 第一勧業銀行 普通預金

2. 収支決算書

自 昭和57年3月1日 至 昭和58年2月28日

科 目	予 算	決 算	備 考
(収入の部)			
本部交付金	352,000	352,000	月例講演会を開催せず
預金収入	3,000	6,021	
(1) 合 計	355,000	358,021	
(支出の部)			
会 議 費	30,000	49,030	
講 演 会 費	120,000	10,000	
研 究 会 費	50,000	20,900	
研究懇談会費	60,000	0	
通 信 費	70,000	25,570	
印 刷 費	80,000	59,200	
交 通 費	30,000	30,000	
事 務 費	20,000	31,115	
雑 費	10,000	40,680	
予 備 費	137,918	0	
(2) 合 計	607,918	266,495	
(3) 当期運営残高		91,526	(1) - (2)
(4) 前期繰越金		252,918	
(5) 次期繰越金		344,444	(3) + (4)

3. 58年度事業計画

1. 総 会 1 回
2. 役 員 会 若干回
3. 幹 事 会 若干回
4. 講 演 会 4 回
5. 研 究 発 表 会 3 回
6. 研 究 懇 談 会 2 回
7. そ の 他

4. 昭和58年度収支予算

自 昭和58年3月1日 至 昭和59年2月29日

収 入		支 出	
科 目	金 額	科 目	金 額
前期繰越金	344,444	会 議 費	50,000
本部交付金	352,000	講 演 会 費	120,000
預金収入	3,000	研 究 会 費	50,000
		研究懇談会費	60,000
		通 信 費	70,000
		印 刷 費	80,000
		交 通 費	30,000
		事 務 費	40,000
		雑 費	30,000
		予 備 費	169,444
合 計	699,444	合 計	699,444

5. 昭和58年度支部役員

- 支 部 長 青木兼一(広島大学)
- 副支部長 権藤 元(中国電力), 村岡光治(東洋工業),
村上 清(宇部興産)
- 支部評議員 尾崎俊治(広島大学), 佐藤洋一(四国電力),
新宮哲郎(広島大学), 住山哲夫(中国電力),
成久洋之(岡山理科大学), 布留川 靖(広島大学),
藤永靖彦(宇部興産), 松富武雄(近畿大学)
- 支部監事 和田 弘(石田データサービス), 二井谷 進(中国電力)
- 支部幹事 一森哲男(広島大学), 海生直人(広島修道大学),
久保田洋志(広島工業大学), 桑原兵二郎(近畿大学),
小林久和(広島大学), 鈴木茂太郎(宇部興産),
田中克長(四国電力), 平木秀作(広島大学),
増本借二(中国電力), 柳泉(東洋工業), 高田俊夫(川崎製鉄)

TIMS 予測文献の日本語訳完成のお知らせ

「予測と周辺課題研究部会」の活動の成果として、部会員の協力により首記作業を完成したので、興味のある方はご利用ください。

- 内容 (1) 現在予測手法について 7編
 (2) 現在手法の拡張 5編
 (3) 予測の実務的側面 5編
 (4) 総括 3編

費用：実費
 窓口：OR学会事務局